

2024 年度を迎えて支部長メッセージ

今年度、松愛会は第7期3カ年計画がスタートしました。会員相互の友愛を基軸に健康長寿を目指して「つなげよう 仲間とともに あふれる笑顔」のスローガンの下、新たな50年に向けて、社会の変化に対応し、持続可能な活動を取り組んでまいります。

近年、松愛会を取り巻く環境も大きく変化し、就業年齢の延長による入会者の減少、生活形態の多様化、松愛会に対する意識の変化、高齢化による参加率の減少など、将来の松愛会活動・運営内容の見直しが必要となっています。

昨年度は松愛会活動をより身近に感じていただくため、新たに地区懇談会の開催、節目懇談会の拡充、ミニツアーの開催、健康ウォークラリー、社会貢献活動のリアルな活動と、「支部ホームページ」、「支部だより」による松愛会活動の情報発信を充実、また、リモート会議、分科会制による行事分

担など支部役員の負担軽減を進めてまいりました。

今年度は昨年度の支部活動を更に見直ししながら、皆さんの自発的な行動・参加のもと、松愛会のあらゆる階層、地域、趣味・スポーツ等のネットワークづくりを進め、幅広く意見を取り入れて「気軽に楽しく、心豊かに、次も参加したい」と思う松愛会の活動をめざしてまいります。

「松愛会活動の原点は会員の笑顔にあり！」皆さんお一人おひとりが日々笑顔で、健康長寿でいられるため、今できる事を考えてもらい今後の人生の転機として松愛会の活動に参加していただくことをお待ちしております。



鴨川クリーンハイクに参加しました

「鴨川を美しくする会」主催で4月29日(月・祝)今年度第1回の「鴨川クリーンハイク」が五条公園に10時集合で行われました。ゴールデンウィークの最中にもかかわらず、京都支部から26名のみなさんが参加されました。

京都市民の美化意識の向上でゴミは少なかったですが、みなさんは丸太町橋までゴミばさみとゴミ袋を持ってハイキング気分楽しく参加されました。

今回は初の取り組みとして、三条京阪のバス停付近にたばこの吸い殻などが散乱していることに気づき、範囲を広げ京都支部独自で清掃いたしました。この付近は思ったよりゴミが多く、清掃した後の達成感を感じておられるようで、今後もこういった清掃を続けて行きたいと思っています。



写真同好会が第9回写真展を開催しました

5月22日(水)～26日(日)の5日間、長岡京市中央生涯学習センターバンビオ1番館市民ギャラリーにおいて開催しました。開催期間中天候に恵まれ、京都新聞社からの取材を京都新聞に掲載頂いた効果もあり、近隣・遠方から600名を超えるご来場を頂きました。また、今年も中小路長岡京市市長に来場頂き会員と親しく歓談しながら鑑賞されました。会場には写真同好会メンバーに加え4名の賛助会員にも参加頂き、日頃撮影した風景写真・祭事や草花・昆虫等をモチーフにした力作2作品に加え、年間課題作品「空・雲」をテーマとした作品を展示しました。連日たくさんのご来場有難うございました。

